

Panorama of the European Union

欧州連合(EU)を知ろう



European Union

欧州連合（EU）とは何ですか

独特な経済的および政治的協力関係を持つ、欧州の民主主義国家の集まりです。

EUの目的は何ですか

4.48 億人の欧州市民に、より公正で安全な世界の中で、平和と繁栄と自由を保障することです。

どのような成果を挙げていますか

人の移動と貿易における域内国境の廃止、欧州単一通貨ユーロの導入、食の安全と環境保護、貧困地域の生活水準の向上、犯罪とテロへの共同の取り組み、世界最大の開発援助提供、EU 域内外の留学生交流の活性化など、たくさんあります。

どのような仕組みになっていますか

これらの事柄を実現するため、EU加盟国は、EUを運営しEUの法律を制定するさまざまな機関を有しています。主なものは次のとおりです。

- ・欧州議会（欧州市民を代表します）
- ・欧州理事会（各国の大統領または首相から構成されます）
- ・欧州連合（EU）理事会（各国政府を代表します）
- ・欧州委員会（立法準備を行い法律を施行します）
- ・欧州対外行動庁（対外政策を調整・推進します）
- ・欧州中央銀行（単一通貨ユーロを導入している EU 加盟国全体の中央銀行です）

EUについてもっと知りたいのですが

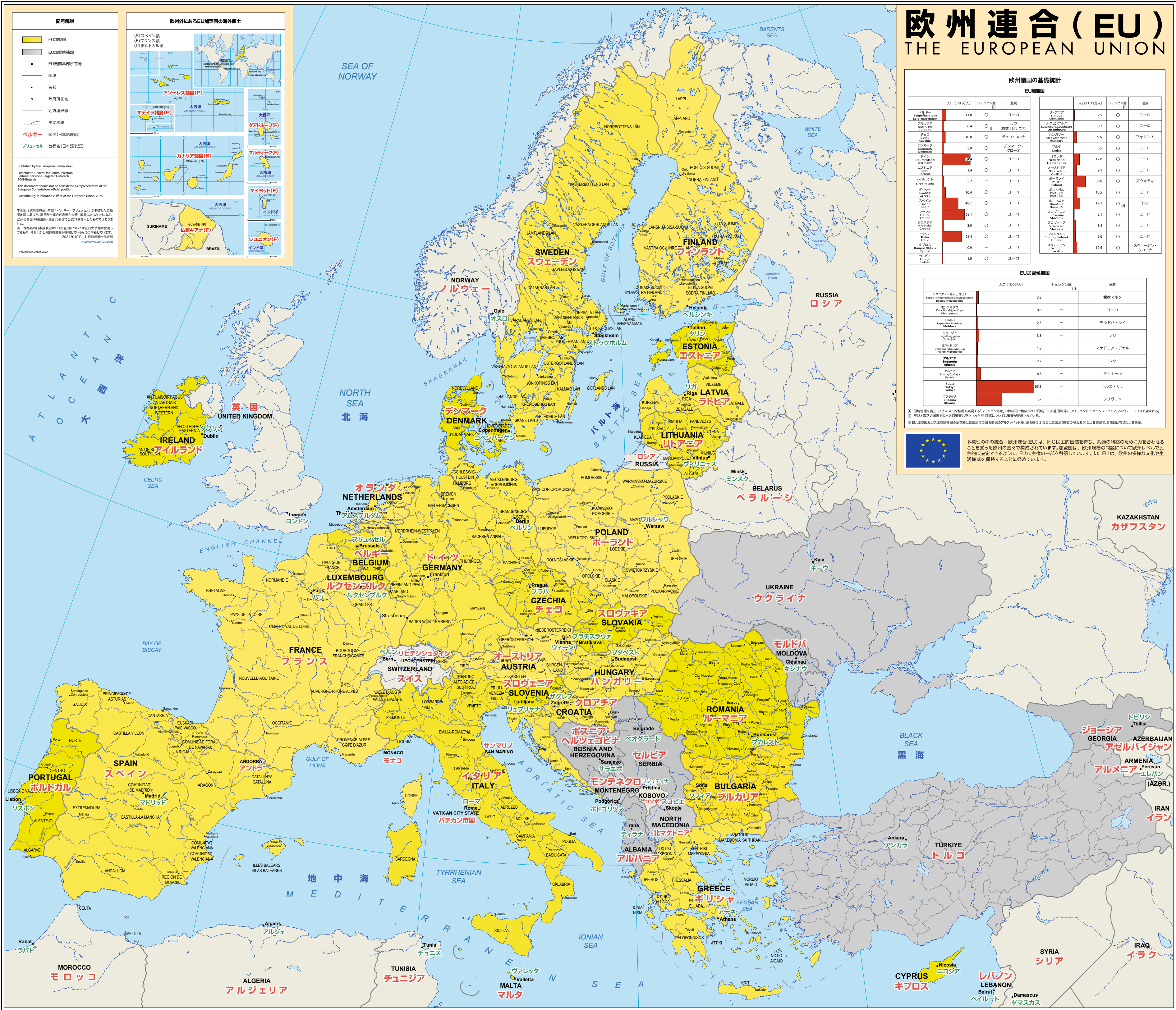
EU は完成したものではありません。EU は常に発展していく、他に類のない事業であり、これからも変革を続けます。

- ・EUの詳しい情報は、駐日 EU 代表部の公式ウェブサイト（<http://www.euinjapan.jp>、日英 2カ国語）をご覧ください。駐日 EU 代表部は、EU の政策や日・EU 関係などをわかりやすく解説する日本語のウェブマガジン「EU MAG」（<https://eumag.jp>）を発行しています。また、最新のニュースやイベント情報をいち早く伝えるため、Facebook や X などのソーシャルメディアも活用しています。

- ・EU の公式ウェブサイト（<http://europa.eu>）にも、EU の報道発表、法律、統計資料などの情報が EU の公用語で多数掲載されています。

2010年 4月	初版発行	2015年10月	第6版発行	2020年 9月	第11版発行
2011年 4月	第2版発行	2017年 2月	第7版発行	2021年10月	第12版発行
2012年 4月	第3版発行	2017年10月	第8版発行	2023年10月	第13版発行
2013年 4月	第4版発行	2018年10月	第9版発行	2024年10月	第14版発行
2014年 4月	第5版発行	2019年10月	第10版発行		

駐日欧州連合（EU）代表部
〒106-0047 東京都港区南麻布 4-6-28 ヨーロピハウス
電話 (03) 5422-6001
<http://www.euinjapan.jp>



開かれた国境、チャンスも拡大

欧州連合（EU）市民は EU 域内を旅行する場合、ほとんどの国でパスポートを携帯する必要がなく、出入国審査で止められることもありません。これは、シェンゲン協定を締結しているためで、2024 年 9 月時点で、EU 加盟国 27 개국中、アイルランドとキプロスを除く 25 개국および非加盟国 4 개국（アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス）の計 29 개국は、シェンゲン協定の下、域内国境審査の廃止に合意しています（※ブルガリアとルーマニアは陸路での出入国審査のみ継続）。

なお、2024 年 9 月現在、日本国発行の旅券（パスポート）の保持者は、短期滞在用査証「シェンゲン・ビザ」が免除されていますが、2025 年以降、日本をはじめ域外国からの渡航者は、シェンゲン協定加盟国への渡航前に、インターネット上で、「欧州渡航情報認証制度（European Travel Information and Authorisation System＝ETIAS）」を通じて入国審査の申請を行い、認証を得る必要があります。

国境のない単一市場の確立で競争が高まった結果、製品の品質向上と低価格化が実現しました。携帯端末通話料やインターネット接続料、航空運賃も安くなりました。スマホなどのモバイル機器についても、EU 加盟国内にある通信事業者が発行した SIM カードを用いてる限り加盟国の間であかつていたローミングチャージがなくなりました。また EU は食品の安全についても、この上なく厳格な基準を採用しています。

EU 市民はどの EU 加盟国でも自由に居住し、働き、学び、そして引退後の生活を送ることができます。

留学

「エラスムス・プラス（Erasmus+）」は、教育・職業・訓練・青少年・スポーツを対象とする EU の教育資金助成プログラムです。協定校同士の学生による留学プログラムや欧州の少なくとも2개국で学ぶ機会を提供する修士課程のジョイントディグリーもあり、日本を含む第三国との大学間協力や学生交流を促進します。



欧州議会 The European Parliament

欧州市民の声を代表

欧州市民の利益を代表する欧州議会の議員は、5 年ごとに市民の直接選挙によって選ばれます。

議会の主な役割は、欧州委員会の立案に基づき EU 法を制定することです。議会はこの責務を EU 理事会と共同で果たしています。議会と理事会はまた、年間 1,894 億ユーロ（2024 年）に上る予算の承認も共同で行っています。

欧州議会には欧州委員会を解散させる権限もあります。

720 議席からなる欧州議会の議員は国ごとではなく、欧州全域にまたがる政党グループごとに活動します。この政党グループには、欧州人民党グループ、欧州社会民主進歩同盟グループ、欧州刷新グループ、緑の党・欧州自由連盟グループなどがあります。欧州議会議員は、強硬な連邦主義者から公然とした EU 懐疑派にいたるまで、欧州統合に関するあらゆる意見を代表しています。

欧州議会の主な会議はストラスブール（フランス）で開かれ、それ以外はブリュッセル（ベルギー）で開催されます。欧州議会では EU のその他すべての機関と同様、24 の EU 公用語が使われています。

欧州議会ではまた欧州オンプズマンも選出します。欧州オンプズマンは、EU 行政機関の不正に対する市民の苦情を受け付け、調査します。（<https://ombudsman.europa.eu>）

https://europarl.europa.eu

欧州理事会 The European Council

EU の針路を描く

欧州理事会は EU 加盟国の大統領または首相と、同理事会議長、および欧州委員会委員長で構成されます。年 4 回以上会合が開かれ、欧州理事会の役割は、EU の発展に必要な推進力となり、全体的な政治の方向性とその他の優先事項を決定することです。ただし、法律を制定することはできません。

https://consilium.europa.eu/en/european-council/

環境重視の欧州

欧州の人々や政府は健康的な環境づくりに大きな関心を持っています。EU が環境保護と気候変動対策において世界をリードしているのはそのためです。

環境汚染には国境がないため、EU 加盟国は多くの分野で協力して取り組んできました。欧州の河川や海辺が以前よりもきれいになり、車の排気ガスによる公害が減少したのも不思議ではありません。また廃棄物処理についても厳しい規則が導入されました。例えば、欧州で発生する危険なゴミを貧しい国々で処分することはできなくなりました。EU の厳しい規則のもと、企業が使用する化学品も、人間と環境にとって安全なものだけが許可されています。

また、世界的に問題となっている海洋ごみの対策として、EU は使い捨てプラスチック製品の一部を禁止し、リサイクルや再利用などを通じて、プラスチック製品の削減に力を入れています。

持続可能な生産と消費を実現するため循環経済行動計画を作り、資源を循環させ廃棄を減らす低炭素循環経済への移行を目指しています。

気候変動との戦い

EU は、2050 年までの気候中立と経済成長の両立を目指す「欧州グリーンディール」という戦略を掲げています。同戦略の一環で、温室効果ガス削減の野心的な中期目標（2030 年までに 1990 年比で 55% 削減）を設定し、エネルギー移行に関する新たな目標（2030 年までに再生可能エネルギーの割合を少なくとも 42.5% に引き上げ、最終エネルギー消費量を 11.7% 削減）に合意。定期的なモニタリングや報告を通じて排出削減の進捗状況を把握しています。

パートナー国である日本とは、ハイレベル気候対話を通じて気候政策の経験やベストプラクティスを共有しながら協力を進めています。日・EU 経済連携協定（EPA）にはパリ協定の実施における協力も含まれています。

気候変動対策の土台となるエネルギー政策では、EU は、エネルギー多様化による欧州のエネルギー安全保障の担保、パリ協定が目指す脱炭素化に向けた低炭素経済への移行、低炭素・クリーンエネルギー技術の研究・イノベーションの促進などを目指しています。

EU と日本は、エネルギーシステムの脱炭素化、再生可能エネルギーの促進、水素、電力市場改革など、さまざまなエネルギー問題において連携しています。



欧州連合（EU）理事会 The Council of the European Union

加盟国の声を代表

以前は閣僚理事会と呼ばれていた EU 理事会は、EU の主たる意思決定機関です。EU 理事会は欧州議会と共同で EU 法を決定する権限を持ちます。また、EU の外交・安全保障・防衛政策や、司法と自由に関わる問題についての重要な決定についても責務を負っています。

EU 理事会は全 EU 加盟国政府の閣僚で構成され、会合には、議題に応じて外務大臣、財務大臣、農務大臣などの担当閣僚が出席します。こうした会合の議長を務め、全体的な政治課題を設定するのは、6 月ごとに交代する EU 議長国です。ただし、外務理事会だけは EU 外務・安全保障政策上級代表がその任務を負います。

EU 理事会における各加盟国の投票数は人口規模に応じて配分されていますが、小国には人口比率以上の投票数が与えられています。EU 理事会の決定はほとんどの場合多数決で行われます。ただし、税制や、基本条約の制定、新加盟国の承認などの特に慎重な扱いを要する問題については、全会一致が必要とされています。

https://consilium.europa.eu

欧州対外行動庁 European External Action Service

対外活動を調整・推進

欧州対外行動庁は、EU の「外務省」に相当し、リスボン条約に基づき 2011 年 1 月に正式発足しました。本部はブリュッセルにあり、世界各地に大使館に相当する「代表部」を置いています。トップの外務・安全保障政策上級代表は EU の外務大臣にあたり、EU の共通外交・安全保障政策を調整・推進するとともに、EU 外務理事会の議長も務めます。欧州委員会の副委員長も兼務しています。

https://www.eeas.europa.eu

単一通貨ユーロ

EU の最も分かりやすい業績は、おそらくユーロ（€）でしょう。欧州の単一通貨であるユーロは EU 加盟国中 20 개국（2024 年現在）、EU 総人口の約 4 分の 3 の人々に利用されています。また、経済的な準備が整いしだい他の加盟国もユーロを導入するでしょう。

ユーロの紙幣と硬貨はいずれのユーロ導入国でも使うことができます。紙幣のデザインはどれも同じですが、硬貨は片面だけが共通で、もう一方の面には各導入国それぞれの象徴的なデザインがほどこされています。

ユーロ導入国は次のとおりです（英語による国名のアルファベット順）。

オーストリア、ベルギー、クロアチア、キプロス、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ポルトガル、スロヴァキア、スロヴェニア、スペイン



均等な機会

私たちの社会は、国籍、性別、障害、人種その他の理由で他人を差別することがなければ、より公平で効率的なものになります。EU 法が差別を禁じているのはそのためです。

1950 年代という早い時期に、初期の EU 条約で、同じ仕事に対する男女の賃金は同一であること、という明確なルールが定められました。これ以降 EU は女性の権利確立を目指す先駆者となり、その考えは現在、EU のすべての政策に取り込まれています。



欧州委員会 The European Commission

共通利益を促進

欧州委員会は EU の行政機関です。欧州委員会は欧州全体の利益を代表し、また追求します。

欧州委員会は EU の法案を起草して、欧州議会と EU 理事会に提出します。また EU の政策の実施や EU 予算の執行といった日常的業務を担当しています。さらに、すべての人々が EU の条約や法律を順守しているかを監視し、必要な場合には、違反者を EU 司法裁判所の手に委ねる権限も持っています。

欧州委員会は加盟国から 1 人ずつの委員で構成されています。その仕事を支えているのが約 32,000 人の職員で、ほとんどがブリュッセルで働いています。

委員長は欧州理事会によって選ばれ、欧州議会の承認を受けて就任します。その他の委員は各国政府から次期委員長と協議の上で指名され、欧州議会の承認を受けなければなりません。委員は出身国政府の代表ではなく、それぞれが EU の特定の政策分野について責務を負っています。

委員長および委員の任期は 5 年です。これは欧州議会議員の任期と一致しています。

https://commission.europa

欧州連合（EU）司法裁判所 The Court of Justice of the European Union

法の支配

欧州司法裁判所の仕事は、EU 法が EU の全加盟国で等しく解釈、適用され、すべての人に平等に施行されるようにすることです。例えば、同じ問題に対し国によって違う判決が出ることがないようにします。また EU の加盟国や機関が EU 法を守っているかどうかも判断します。所在地はルクセンブルクで、判事は各加盟国から 1 人ずつ任命されています。

https://curia.europa.eu

自由、安全、公正をすべての人に

EU 加盟国は国境を越えた犯罪やテロを取り締まるため、警察、税関、入国管理局、裁判所間に全面的な協力体制を築きました。

一つの具体例として欧州逮捕状の導入が挙げられます。これにより、犯罪疑犯者を、逮捕された国から指名手配している国へ移送することが容易になりました。また EU 加盟国は難民政策の協調を図り、対外国境の警備を強化しています。

EU 市民はどの加盟国にも自由に住めるため、EU のどこでも同じように司法制度を利用できなければなりません。加盟国政府は EU 法を等しく適用し、ある国で下された判決が他国でも効力を持つようにする必要があります。EU の取り組みにより、結婚、別居、離婚、親権をはじめとする民事問題については、国境を越えた法的解決がすでに容易になっています。

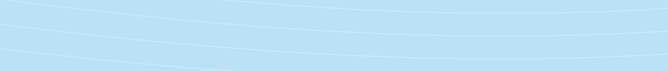
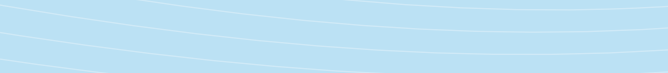


雇用と成長

EU は域内単一市場と単一通貨を生み出し、貿易や移動にかかわるさまざまな障害を取り除くことを通じて、長年にわたり EU 市民の繁栄に尽くしてきました。

競争の激しい現代社会において、欧州は雇用の拡大と熟練労働者を必要としています。新規雇用は研究開発分野で生まれる可能性があり、そのため EU は研究のための支出を大きく増やしています。また新しい技能も必要とされており、欧州市民はみな生涯を通じて学習を続けていくことが求められています。

EU の年間予算の約 3 分の 1 が、低開発地域の投資誘致や雇用創出、および失業者や資格不足の人のための職業訓練に使われています。



欧州中央銀行 The European Central Bank

安定した通貨

ドイツ・フランクフルトにある欧州中央銀行（ECB）は、ユーロを導入している国々全体の中央銀行で、政策金利の設定などユーロの通貨政策を担っています。その主な目的は物価の安定を図り、欧州経済がインフレの悪影響を受けないようにすることです。金融危機に見舞われたユーロ導入国に資金を貸し出し安定させるという役割も果たしています。ECB は、各国政府やその他の機関から独立して政策を決定し、ユーロを導入している各国の中央銀行は、ECB の決定に基づき、ユーロに関する政策を実施します。

https://www.ecb.europa.eu



平和と安定を世界に

今日では EU 加盟国間の戦争など全く考えられません。それはまさに、過去 70 年あまりをかけて築いてきた欧州統合のためものです。この成功を基に、現在の EU は、平和で安全な地域を域外へも広めていくことに尽力しています。

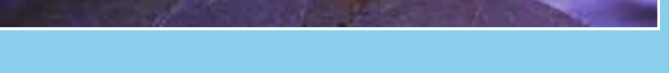
ロシアが 2022 年 2 月 24 日に開始したウクライナへの全面的な侵攻をめぐっては、EU は、ウクライナとその国民に対し、政治的、財政的、人道的、軍事的、外交的支援を提供。また、ロシアと戦争に加担した人々に対して厳しい制裁を科しています。

紛争の発生を未然に防ぐ最善の方法は、より大きな繁栄を世界中に広めていくことです。世界最大の貿易圏である EU はその影響力を用いて、世界貿易に関する公正なルールを確立しようとしています。EU はグローバル化が最貧国にも恩恵をもたらすよう努力しており、世界のどの国よりも多くの人道援助や開発援助を実施しています。

EU には常設の「EU 軍」は存在しませんが、共通安全保障・防衛政策の一環として、紛争地域など対外地域に軍事および文民部隊を派遣しています。部隊は各加盟国が合意した場合、各国から拠出される人員や装備によって編成され EU としての活動を行います。

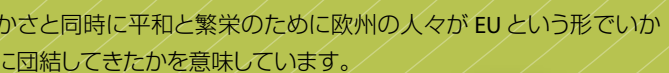
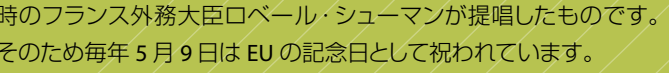
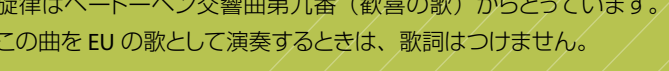
EU は、民主主義国家同士が共通の利益のため経済的・政治的資源を共有していくにはどうすればよいのかを示しており、世界の他の地域にとってひとつのモデルとなりえるでしょう。

以上に加えて、環境・エネルギー問題や国際的経済問題などを含む、EU の対外政策を一括して調整し、推進する組織として、2011 年から欧州対外行動庁（EEAS）が稼働しています。世界に約 140 ある EU の代表部（大使館に相当）は EEAS の管轄下にあります。



EU のシンボル

EU の旗
円形に並んだ 12 個の星は、欧州の人々の一体性、連帯、調和という理念を象徴しています。星の数は EU 加盟国の数とは関係ありません。



EU への加盟

EU は 1952 年に 6 개국で発足し、それ以来加盟国が増え続けています。2004 年と 2007 年の新規加盟で、15 개국だった加盟国は 27 개국となり、冷戦で 45 年もの間分断されてきた欧州が一つになるという歴史的拡大を経験しました。次いでクロアチアが加わり、加盟国は 28 개국となりましたが、後に英国が脱退して 27 개국に戻りました。

欧州のどの国であれ、法の支配、人権、マイノリティ保護が保障される安定した民主国家であれば、EU に加盟することができます。また、市場経済が機能していることと、EU 法を施行できる行政機構を備えていることも条件となります。

現在の加盟候補国はアルバニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ジョージア、モルドバ、モンテネグロ、北マケドニア、セルビア、トルコ、ウクライナです。EU は候補国にかなりの経済的・実務的な支援を行い、加盟準備を助けています。

ある国が加盟申請してから実際に加盟するまで 10 年、もしくはそれ以上の年月がかかります。加盟条約は、合意された後に、候補国の議会と全加盟国の議会で批准される必要があります。

